

2019（令和元年）年度苫小牧市エネルギー消費量

令和5年3月
環境衛生部環境保全課

2018（平成30）年3月に策定した「苫小牧市第3次環境基本計画」では、市内のエネルギー消費量における削減目標を掲げており、毎年、その進捗状況を公表することとしています。

2019（令和元）年度のエネルギー消費量は以下のとおりです。

なお、二酸化炭素排出量については当報告書に参考値として記述しています。

1 エネルギー消費量について

市内エネルギー消費量は47,604TJで、基準年比17.0%の減少（前年度比7.8%の減少）となりました。

部門別では、産業部門で基準年度比19.5%の減少（前年度比10.0%の減少）、業務部門で同24.5%の減少（前年度比6.1%の減少）、家庭部門で同7.0%の増加（前年度比7.7%の増加）、運輸部門で同7.7%の減少（前年度比2.5%の減少）、廃棄物部門で同3.3%の減少（前年度比0.8%の減少）となりました。

エネルギー消費量の合計が基準年度比に対し減少した要因は、苫小牧市のエネルギー消費量構成の7割強を占める産業部門のエネルギー消費量が大きく作用していることが挙げられます。前年度比では、家庭部門において電力由来のエネルギー消費量が増加したものの、部門の合計として見ると、省エネに向けた取組が進んでいるものと考えられます。

表1 エネルギー消費状況

（単位：TJ）

	2013 (基準年度)	2018	2019	削減率	
				基準年度比	前年度比
合計	57,356	51,616	47,604	-17.0%	-7.8%
産業部門	46,333	41,404	37,278	-19.5%	-10.0%
業務部門	3,126	2,511	2,359	-24.5%	-6.1%
家庭部門	4,488	4,461	4,803	7.0%	7.7%
運輸部門	3,008	2,848	2,775	-7.7%	-2.5%
廃棄物部門	402	392	388	-3.3%	-0.8%

※ 消費量は、各種統計データを基に算定していますが、公開時期の関係で、一部のデータは推計値等を使用しています。今後、各種統計データの修正、算定方法の見直し等があった場合は、消費量は変更されることがあります。

※ 端数処理の関係から、実際の計算と一致しない場合があります。

図1 エネルギー消費量の構成割合

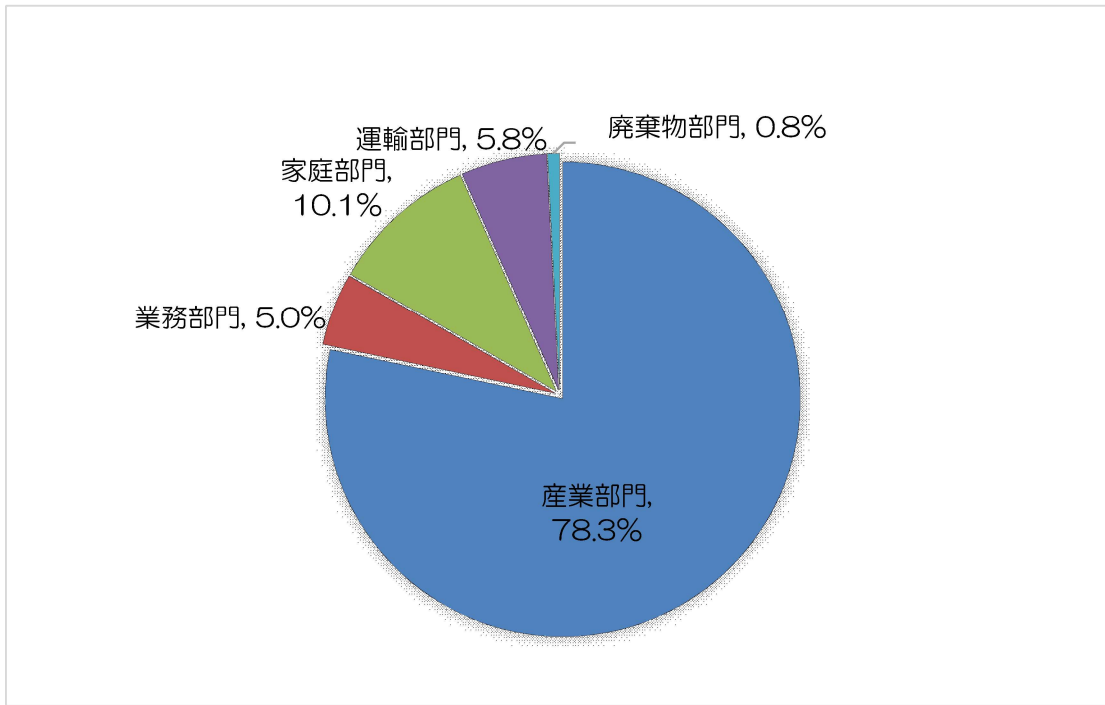


図2 エネルギー消費量の推移

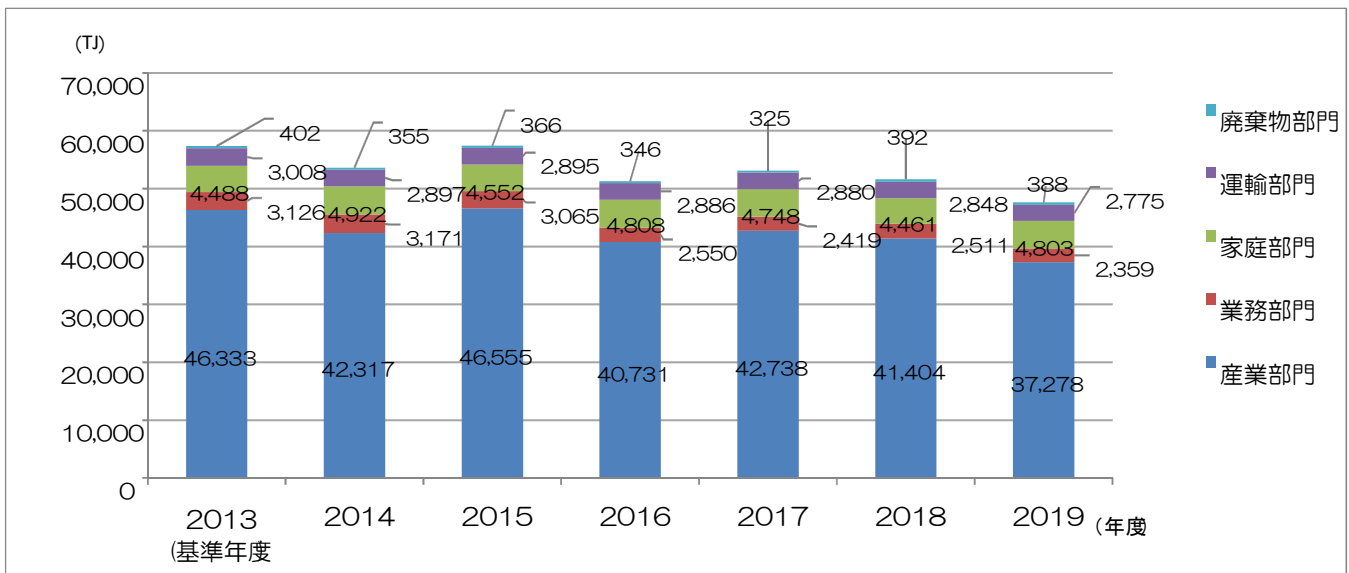
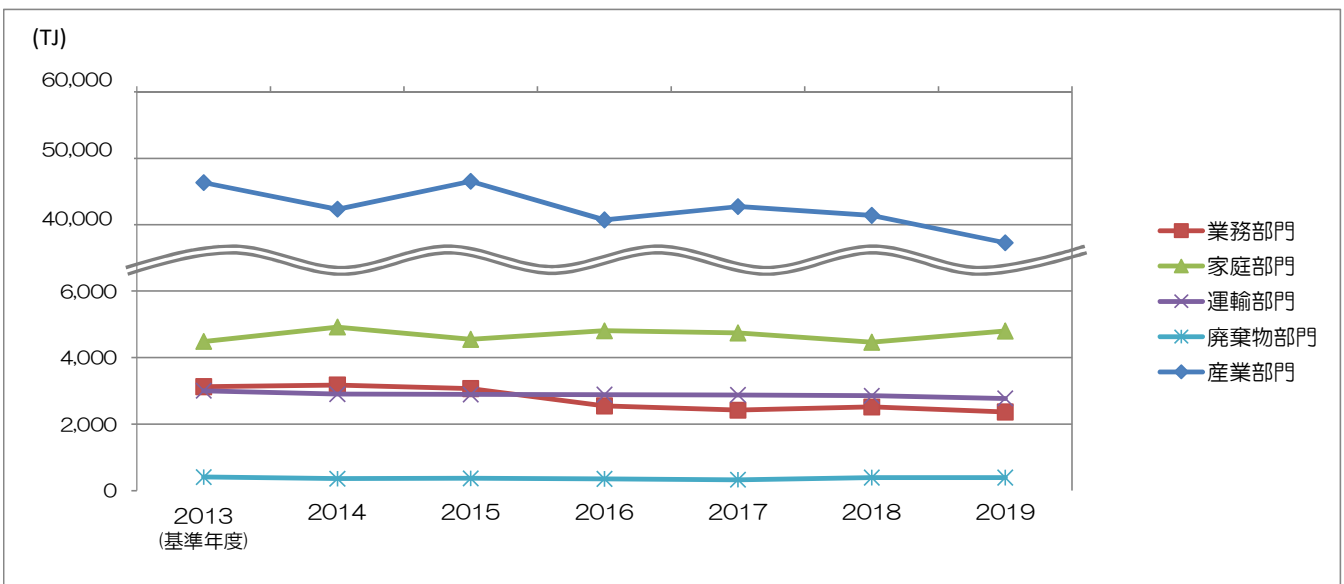


図3 エネルギー消費量の推移 (部門別)



2 目標の進捗状況

第3次環境基本計画では、中間目標（2020年度）と最終目標（2025年度）を設け、エネルギー消費量の削減を図っています。本市エネルギー消費量の7割強を占める産業部門での削減率が著しく、合計では最終目標を上回る削減率となっています。

部門別では、運輸部門及び廃棄物部門においては、基準年度比では減少していますが、中間目標は達成できておりません。

表2 エネルギー消費量の削減目標と進捗状況

(単位：TJ)

	2013 (基準年度)	目標(基準年度比削減率)		2019 (基準年度比)
		2020	2025	
合計	57,356	-4.2%	-7.0%	-15.0%
産業部門	46,333	-3.5%	-5.9%	-17.1%
業務部門	3,126	-2.7%	-4.5%	-24.5%
家庭部門	4,488	-5.8%	-9.9%	7.0%
運輸部門	3,008	-12.4%	-21.2%	-7.7%
廃棄物部門	402	-17.9%	-21.4%	-3.3%

※端数処理の関係から、実際の計算と一致しない場合があります。

3 二酸化炭素排出量について（参考値）

市内の二酸化炭素排出量は3,794千t-CO₂となり、基準年度比12.0%の減少（前年度比2.0%の減少）となりました。

部門別では、産業部門で同20.7%の減少（前年度比11.6%の減少）、業務部門で同25.9%の減少（前年度比11.1%の減少）、家庭部門で同5.7%の減少（前年度比1.7%の増加）、運輸部門で同7.7%の減少（前年度比2.6%の減少）、廃棄物部門で同18.7%の減少（前年度比20.3%の減少）となりました。

表3 各年度の二酸化炭素排出量

(単位：千t-CO₂)

	2013 (基準値)	2018	2019	削減率	
				基準年比	前年比
合計	4,537	4,074	3,794	-19.0%	-9.8%
産業部門	3,477	3,120	2,759	-20.7%	-11.6%
業務部門	374	311	277	-25.9%	-11.1%
家庭部門	462	429	436	-5.7%	1.7%
運輸部門	206	195	190	-7.7%	-2.6%
廃棄物部門	18	18	15	-18.7%	-20.3%

※端数処理の関係から、実際の計算と一致しない場合があります。